

短

信

(一)

倉

橋

惣

三

にじみ出る教育

あなたの教育學説のほかに、教育方法のほかに——つまりは、與へようと意識し、意識的に與へてゐる教育のほかに、あなたからにじみ出る教育こそ、最も眞に、あなたが與へてゐる教育ではありますまいか。

子ども達は、あなたの計畫の内に、指導の下に、その生活を發展せしめられ、個性を生長せしめられてゐる。子ども達として、それだけで既によき教育を受けてゐることに相違なく、あなたとしても、立派な仕事を果してゐられるに違ひありません。しかし、その計畫と指導の正しさは、教育としての普遍の正しさにほかならず、その効果も亦、教育といふものの効果にほかならない。但し、ほかならないと言つて、それが、それとしてもつ貴重さに一點一毫の軽きを意味させるものではありませんけれども、それだけが、あなたといふものが與へてゐる教育でないことは確かです。あなたといふ人から、いつと

もなくにじみ出で漂ひ出でる教育、それこそが、あなたが、あなたとして子ども達に與へてゐる教育ではありますまい。

子ども達は、今、あなたの傍に來てゐます。あなたの學問と経験と、而して道徳とによつて、その生活を補導、充實させられるほかに、日々に、あなたの人の間的響きを聞き、人間的味ひをあぢはひ、人間的芳芬を呼吸してゐます。それは、あなたが子ども達に聽かせようとしてゐる響きでもなく、味はせようとしてゐる味ひでもなく、呼吸させようとしてゐる香りでもありません。のみならず、ことによると、あなた自らが心づいてさへゐないものが多いでせう。——人間は、時としては、自分がもつてゐると思ふ響きや味ひや香りと、全く異つたものをもつてゐることさへあるものだ。——しかも、子ども達は、日々に、それを、あなたから、うつり香に染みるように受け取つてゐるのです。そして、あなたの傍へ來てゐるらしい教育をされてゐるのです。勿論、彼等自ら何も心づかずに。

さて、あなたから、にじみ出でる教育は……私は、何も、かういつて、あなたを問ひつめようとするような無禮の心で此の文を書いてゐるのではありません。たゞ、日々、子ども達の傍にゐるといふことを、如何に、意識や其の場の努力だけでは何うすることも出來ない、ほのかに、こまやかな、微妙の部分をもつてゐるものであるかといふことを、深く考へさせられずにゐられないのです。そして、その

部分こそ、年長の子どもよりも、幼い子どもの場合程、一層教育の主要分をなすものであることを、併せて、強く思ひやらずにゐられないのです。あなたゆへにこそ行はれてゐる。此のちのづからなる教育、それは、なんといふ嚴かな事實なのであります。

よき知識、よき技倆をもつて教育して呉れる人は、子ども達のために有り難い教育者です。しかも、その人からにじみ出るよきもの以て教育されることは、子ども達にとって、絶対の幸福です。あなたの傍に來なければ決して得られなかつた教育なのですから。その反対に、その人からにじみ出る悪きもの以て教育せられることは、その子ども達のために、運命にも似た不幸です。